

RIMS 共同研究「共鳴極と測地線の幾何の再解釈と新展開」

期間： 2015年9月2日(水)午後~4日(金)午前

会場： 数理解析研究所 110号室

プログラム

9月2日(水)

- 13:15–14:15 藤家 雪朗 氏 (立命館大学)
捕捉された古典軌道と量子共鳴極の漸近分布 I
- 14:30–15:30 保城 寿彦 氏 (兵庫県立大学)
双曲空間におけるディラック作用素の共鳴極について I
- 15:45–16:45 森岡 悠 氏 (芝浦工業大学)
Absence of embedded eigenvalues for discrete Schrödinger operators
on periodic lattices with short-range perturbations I

9月3日(木)

- 9:30–10:30 森岡 悠 氏 (芝浦工業大学)
Absence of embedded eigenvalues for discrete Schrödinger operators
on periodic lattices with short-range perturbations II
- 10:45–11:45 藤家 雪朗 氏 (立命館大学)
捕捉された古典軌道と量子共鳴極の漸近分布 II

昼休み 11:45–13:15

- 13:15–14:15 藤家 雪朗 氏 (立命館大学)
捕捉された古典軌道と量子共鳴極の漸近分布 III
- 14:30–15:30 保城 寿彦 氏 (兵庫県立大学)
双曲空間におけるディラック作用素の共鳴極について II
- 15:45–16:45 田村 英男 氏 (岡山大学 名誉教授)
ソレノイド磁場による散乱のレゾナンスからクーロン散乱へ I

9月4日(金)

- 9:45–10:45 田村 英男 氏 (岡山大学 名誉教授)
ソレノイド磁場による散乱のレゾナンスからクーロン散乱へ II
- 11:00–12:00 藤家 雪朗 氏 (立命館大学)
捕捉された古典軌道と量子共鳴極の漸近分布 IV

研究代表者 伊藤 健一 (神戸大学)